

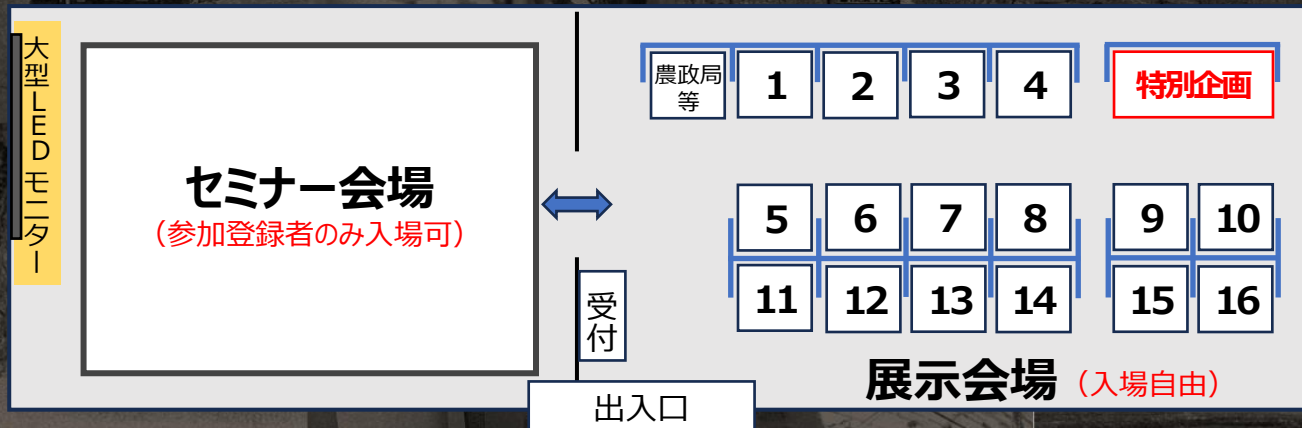
スマート農業推進フォーラム2025 in 東海

会場図

入場
無料

日時：令和7年12月18日（木）11:00～17:00

場所：STATION Ai 1階 イベントスペース



1 株式会社東海近畿クボタ

2 株式会社トクイテン

3 株式会社ISEKI Japan 関西中部カンパニー

4 株式会社ユニック

5 株式会社アイエスイー

6 GREEN OFFSHORE株式会社

7 佐久間特殊鋼株式会社

8 トヨタ自動車株式会社

9 愛知県農業総合試験場

10 豊橋市

11 東海スカイテック株式会社

12 ヤンマーアグリジャパン株式会社

13 ハカルプラス株式会社

14 株式会社WorldLink&Company

15 CKD株式会社

16 ドローン活用研究所

大型LEDモニター放映予定

以下の出展者のPR動画を繰り返し放映します。

【放映予定時間】

11:00～12:30、14:30～14:55、16:00～17:00

- ・株式会社トクイテン
- ・株式会社ISEKI Japan 関西中部カンパニー
- ・株式会社ユニック
- ・株式会社アイエスイー
- ・佐久間特殊鋼株式会社
- ・トヨタ自動車株式会社
- ・東海スカイテック株式会社
- ・ヤンマーアグリジャパン株式会社
- ・ハカルプラス株式会社

特別企画「みんなで体験しよう！」

IPCSEAの特別企画ブースにおいて、スマート農業機械の操作を体験いただけます。



ドローンの操作体験

MR技術を用いたドローンの操縦体験。スマートグラスを装着し、その場でドローンを飛ばしているかのような体験が可能。



農機の操縦体験

農業シミュレーションゲームを用いた田植え機等の操作体験。自動操縦等のスマート農業技術の疑似体験も可能。

【セミナー】13:00～16:00（事前の参加登録が必要）

詳細は裏表紙をご覧ください

主催 東海農政局、農研機構中日本農業研究センター

ほ場管理システム	農業用ロボット、農業参入支援	自動抑草ロボット
1 株式会社東海近畿クボタ ほ場管理システムKSAS ほ場水管理システムWATARAS 機械と連携するクボタのほ場管理システムKSASや、ほ場の水管理を遠隔で行えるWATARASを展示します。	2 株式会社トクイテン 農業参入支援サービス 農業参入には栽培技術の習得、販路確保、人員管理など多種多様な業務を、天候や生育状況に左右されながら同時並行で進める必要があります。新規参入企業が単独で取り組むことは困難です。トクイテンでは自社の栽培実践経験と自動化の技術を活かし、事業計画の作成支援から最先端のスマート農場開設まで包括的にサポートします。	3 株式会社ISEKI Japan 関西中部カンパニー 自動抑草ロボット アイガモロボ2 除草剤を使わない水稻栽培で除草作業の労力を大幅に軽減するアイガモロボ2。 圧倒的なコストパフォーマンスを実現する一方で、ほ場の均平・水管理・強風などへの対応力をさらに向上させ、作業効率を飛躍的に高めた新型モデル。
【問合せ先】 株式会社東海近畿クボタ 公式Webサイト 	【問合せ先】 株式会社トクイテン E-mail: info@tokuiten.jp 	【問合せ先】 株式会社 ISEKI Japan 関西中部カンパニー 公式Webサイト 
水管理システム	土壌センシング	農業における新品種・新技術開発
7 佐久間特殊鋼株式会社 スマホでかんたん水管理のパディッチで水管理省力化 全国で約2,000台の販売実績がある水田管理システムpaditchはスマホ・タブレット・PCを使用して、スマートな水管理を実現する製品です。 paditchの水位調整機能を使うと、田植え後の水管理を遠隔で行う事ができ、あらかじめ水位・水温を設定しておく事により、自動で開閉を行う事もできます。	8 トヨタ自動車株式会社 リアルタイム土壌センシングサービス 従来の土壌分析は時間がかかり、次の作付けまでに結果が間に合わないこともありました。トヨタの土壌センシングは、土壌の化学性・物理性をリアルタイムで予測することができるサービスです。 これにより、土壌の状態を考慮した適正な土づくりを行うことができ、土壌状態改善による収量・品質の安定化や、過剰な施肥の抑制による環境負荷低減が期待できます。	9 愛知県農業総合試験場 あいち農業イノベーションプロジェクト 農業分野におけるイノベーション創出を目指し、企業との共同研究により実施している「あいち農業イノベーションプロジェクト」の研究成果を紹介。
【問合せ先】 佐久間特殊鋼株式会社 TEL : 052-623-5553 E-mail : Kazushi_Takamatsu@jp.sakumass.com 	【問合せ先】 トヨタ自動車株式会社 E-mail: bj-happyagri@mail.toyota.co.jp 	【問合せ先】 愛知県農業総合試験場 TEL : 0561-41-8964 E-mail: toshiya_1_ootake@pref.aichi.lg.jp 
生体情報センサー	農業用ドローン	灌水・環境モニタリング・制御
13 ハカルプラス株式会社 非破壊式硝酸態窒素センサー Folina Folinaはトマトの葉を挟むだけで、非破壊で葉内硝酸イオン濃度を数秒で推定できる生育診断ツールの1つです。施肥タイミング判断の参考情報として現場で活用でき、ハンディ型で日々の巡回時にも扱いやすい設計です。葉内の硝酸データを可視化することで、栽培管理の意思決定をサポートします。	14 株式会社WorldLink&Company ドローン 農業散布・可変施肥用ドローン、自動操舵システム、農業用無人車の紹介。	15 CKD株式会社 LTE対応リモート灌水・環境制御コントローラ CRSシリーズ 電磁弁メーカーCKDが開発したスマートフォンで操作可能な環境制御盤CRSシリーズ。スマートフォン1つで農場の遠隔操作・監視ができます。 生産者様との共創によりシンプルで使いやすさにこだわりました。かん水バルブは最大18台制御可能。日射比例、スケジュールかん水、流量によるかん水等豊富な制御が可能です。
【問合せ先】 ハカルプラス株式会社 TEL : 06-6300-2111 E-mail : info@vegemoni.com 	【問合せ先】 株式会社WorldLink & Company TEL : 075-708-3494 	【問合せ先】 CKD株式会社 お問合せフォーム 

リモコン草刈機		獣害対策・ため池監視		施設環境制御サービス	
4	株式会社ユニック	5	株式会社アイエスイー	6	GREEN OFFSHORE株式会社
オール電動ラジコン草刈機「ユニモワーズ」モデルS 危険を伴う夏場の斜面作業を、もっと安全・快適に！ ユニモワーズは、斜面に強い電動ラジコン草刈機です。45度の急傾斜でも安定した走行と刈込みが可能。涼しい場所から安全に操作でき、熱中症対策にも最適です。静音・高出力で草刈りの負担を大幅に軽減。作業効率と安全性を両立し、現場をより快適な作業環境へ導きます。		IoTを活用した獣害対策・ため池監視システム IoT・ICTを活用した獣害対策・ため池監視システムを紹介します。 ため池監視ではカメラ画像や水位データを収集し、スマートフォンから確認が可能。 獣害対策システムでは、センサーやカメラによる捕獲からLPWA通信を活用した捕獲通報システムを紹介します。		スマートフォンで始める！低コスト制御で農業の生産性を飛躍的に向上させるソリューション 既存の灌水・換気設備に後付け可能な低価格リモートスイッチ「GO SWITCH」とスマホアプリを提供します。大規模な改修なしに、スマートフォンを通じた遠隔での自動制御と複数ハウスの一括管理を実現し、施設園芸における人手不足とコスト高の課題を解決します。	
【問合せ先】 株式会社ユニック TEL：03-5647-9188 E-mail： info@uniq-eng.com		【問合せ先】 株式会社アイエスイー TEL：0596-36-3805		【問合せ先】 GREEN OFFSHORE株式会社 E-mail： info@greenoffshore.jp	
農業課題の解決に繋がる新製品開発		農業用ドローン		ヤンマー スマート農業	
10	豊橋市	11	東海スカイテック株式会社	12	ヤンマーアグリジャパン株式会社
豊橋アグリミートアップで実証実験を行っている企業を紹介 ・株式会社FieldWorks 小型農薬散布ロボット「ウネマキ」 ・株式会社WAKU 光合成活性促進資材「WAKUFUL」 ・株式会社Teraform 独自ハイドロゲル技術を用いた土壌保水資材		農業用ドローン DJI製 AGRAS T70P 高性能農業ドローンDJI T70P。 効率的な散布で作業を革新。		ヤンマーのスマート農機を紹介 農作業や出荷作業の省力化・効率化、高精度化を実現するスマート農機・選果機等を紹介します。 ・自動運転技術（直進アシスト・オート・ロボット） ・ラジコン草刈機 ・スマートソーター、スマート選果システム 等	
【問合せ先】 豊橋市産業部 地域イノベーション推進室 TEL：0532-51-2441 E-mail： chiiki-innova@city.toyohashi.lg.jp		【問合せ先】 東海スカイテック株式会社 TEL：059-396-4626 E-mail： skytech@tokai-sky.com		【問合せ先】 ヤンマーアグリジャパン株式会社 公式Webサイト	
農業用ドローン		特別企画（IPCSA）		東海農政局等	
16	ドローン活用研究所	MR技術を用いてドローンの操縦体験ができます。また、農業シミュレーションゲームを用いて田植え機等の農機の操作体験ができます。 くわえて、IPCSA公式HPの会員限定ページの機能をご紹介します。		東海農政局がスマート農業法に基づく認定状況をはじめとする行政情報の提供を行うほか、NPO法人東海生研が産学官連携推進や研究支援・管理等の実例を紹介します。	
【問合せ先】 ドローン活用研究所 E-mail： ykondo0711@gmail.com					
セミナー会場		農政局等		特別企画	
出入口		1 2 3 4		9 10	
		5 6 7 8		15 16	
		11 12 13 14			

スマート農業推進フォーラム2025 in 東海

セミナープログラム

13:00～16:00(受付開始は12:00～) 事前登録いただいた方のみ参加が可能

【農業現場におけるスマート農業の取組事例の紹介】

- トクイテンのミニトマト自動収穫ロボットの開発とスマート農業の取り組み
豊吉 隆一郎 氏 (株式会社トクイテン 代表取締役)
- ほ場条件不利地域におけるスマート農機導入による水田営農の省力化等の推進
加藤 昌亮 氏 (岐阜県可茂農林事務所 農業普及課 地域支援第二係 技術課長補佐兼係長)
- 生産現場から進めるスマート農業技術の産地実装
下村 堅二 氏 [西三河農業協同組合 きゅうり部会 改革プロジェクトリーダー]
[西三河農業協同組合 営農部 営農企画課 技術専門員]
- デンソーのスマート農業への取り組み～大規模ハウスにおける技術開発
安田 隆司 氏 (株式会社デンソー フードバリューチェーン事業推進部 アグリ技術課 担当課長)

【開発供給事業の取組事例の紹介】

- かんきつの自動収穫ロボットによる収穫作業の省力化に係る研究開発
池浦 良淳 氏 (国立大学法人三重大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授)

【農研機構からの情報提供】

- スマート農業技術導入による経営改善方策 –スマート農業実証プロジェクトの経営分析結果をもとに–
田口 光弘 氏 (農研機構 農業経営戦略部 フードチェーンユニット ユニット長)

【農林水産省からの情報提供】

- 研究開発の現場ニーズを共有する取組「技術的課題」の活用について
農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室
- 東海地域におけるスマート農業法に基づく認定状況等について
東海農政局 生産部 環境・技術課

【東海農政局からのお知らせ】

東海地域スマート農業 推進ネットワーク

● 活動内容

- ・メールで補助事業等の施策情報をお知らせ (月1回程度)
- ・会員の製品および研究情報、農業支援サービスに関する情報、会員が行うイベント等を紹介。タイムリーな情報をキャッチできます。

● 会員

行政機関、農業団体、農業者、メーカー、販売事業者、スマート農業技術を用いてサービスを提供する事業者、試験研究機関等

東海地域だけでなく全国の皆さまの参加を歓迎します。

● 会費 無料

会員募集

申し込みはこちらから

東海地域スマート農業推進ネットワークの
参加申込フォーム



お問合せ先

東海地域スマート農業推進ネットワーク

事務局：農林水産省東海農政局生産部環境・技術課内

e-mail: smart_tokai@maff.go.jp

TEL 052-746-1313 (平日9時～17時)



東海地域スマート農業推進ネットワーク
WEBサイト